

<b>3類型</b>	観光資源、鉱工業品	<b>通巻番号</b>	10-25-009
<b>地域資源名</b>	ミンサー、木藍染め、 沖縄のビーチ	<b>認定日</b>	平成26年2月3日
<b>地域</b>	沖縄県石垣市	<b>所管省庁</b>	国土交通省、経済産業省

**事業名：八重山の観光資源を活用したフォトウェディング、メモリアルフォト（記念日写真）及び関連商品の開発・販路開拓事業**

会社名：有限会社アルル

所在地：沖縄県石垣市真栄里273-1

連絡先：TEL：0980-88-8828

H P：http://www.aruru.tv/

**事業概要(新たな活用の視点)**

・石垣島を中心とした八重山地方の美しいビーチをロケーションとして活用し、ウェディングを始め、様々な記念日や旅の思い出など記憶に残したい特別な瞬間を「フォトサービス商品」して提供する。旅行日程の中に気軽に採り入れることができる商品提案によって、八重山観光の付加価値を高める。



[ビーチでのウェディングフォト]

**売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)**

◆競争力

・石垣島で唯一と言っている写真・衣装・美容部門・チャペルを常設しているフォトサービス事業者であり、カメラマンを含むお客様担当のチーム体制を整えるなど、他にはない強みがある。ビーチや桟橋など撮影スポットを揃え、石垣市街から至近の人気リゾートビーチとの契約により、お客様の満足度の高い撮影サービスを短時間で提供することが可能であるなど、優位性がある。

◆市場性

・少子化により婚姻組数が伸び悩む中、沖縄のリゾートウェディング組数は増加傾向にある。昨今はウェディングスタイルが多様化しているほか、記念旅行、ファミリー旅行などのリピートニーズもある。また、東アジアにおいては、特にフォトウェディングを重視していることから、地理的にも近い台湾等をターゲットとして想定する。

◆販路

・自社ウェブサイトでのモニターによる商品設計、県外ウェディング関連企業や美容・エステ事業者、旅行代理店、台湾のブライダル事業者・旅行代理店との連携により、顧客開拓を行う。



[特別な瞬間を撮る]



[お客様担当チームがエスコートする]

**地域資源における関係事業者との連携**

・地元八重山のパーティー・食事会場、観光パック商品をもつ事業者、ホテル等と連携する。商工会、観光協会、沖縄県コンベンションビューロー等地元団体からの協力も得てPRを行う。また、島内で行われている藍染やミンサー織の工房と連携し、オリジナル記念品の商品開発を行う。